

『福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程』とは

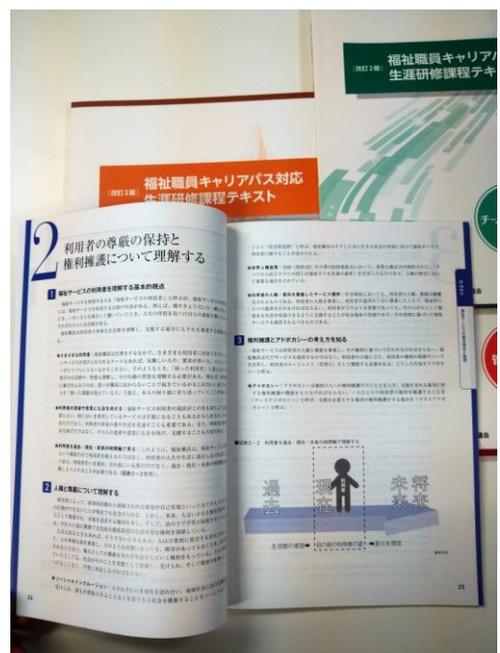
高齢者・障害者・児童福祉など福祉の全分野に共通して求められる能力を開発するための基礎研修として、全国社会福祉協議会が開発しました

- 目的**
- ① 福祉職員が、自らのキャリアアップの道筋を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得することを支援する。
 - ② 各法人、事業所が主体的に職員のキャリアパスを整備し、職員育成施策を確立・実施することを支援する。

受講対象

階層	受講対象者	研修内容
初任者コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新卒入職後3年以内の職員 ・ 他業種から福祉職場へ入職後3年以内の職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス提供者、チームの一員としての基本を習得 ・ 福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆
中堅職員コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入職後概ね3～5年の節目の職員の職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得 ・ 中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆
チームリーダーコース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・ 現に主任・係長等に就いている職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得 ・ チームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆
管理職員コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近い将来管理者の役割を担うことが想定されている指導的立場の職員 ・ 現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者としての役割を遂行するための基本を習得 ・ 管理者としてのキャリアアップの方向を示唆
上級管理者コース (岐阜県では実施してません)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近い将来施設長等運営統括責任者の役割を担うことが想定される職員 ・ 現に施設長等運営統括責任者に就いている職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・ トップマネジメントとしての役割を遂行するための基本を習得 ・ 統括責任者としてのキャリアアップの方向を示唆

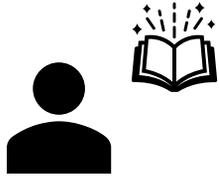
使用テキスト



《研修受講の流れ》

I. 自己学習

II. 面接授業（研修会当日）



事前学習で作成

事前学習
および
プロフィールシート

上司コメント

- ・ 本人の持ち味（プラス面、強み）
- ・ 本人への期待

	プログラム	内容
1 日 目	基軸科目の講義と演習（テキスト第1章）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己学習で作成したプロフィールシートについて、グループ内で相互紹介します。 ・ テキスト第1章の内容を確認し、キャリアデザインの目的や意義について理解を深めます。
	基礎科目の講義と演習（テキスト第2・第3章）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理解促進テストについて、個人およびグループで取り組み、第2・第3章の内容について理解を深めます。
	重点科目の講義と演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各階層で徳に重要なテーマについて重点的に学びます。
2 日 目	啓発科目の講義と演習（テキスト第4～8章）	<ul style="list-style-type: none"> ・ テキスト第4～8章のポイント25項目について、自らの理解度を確認します。 ・ さらに、上記の中から、大切だと思うものを選ぶことで、自らが目指したい職業人としての姿を描くための素材を見つけます。
	行動指針の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己学習および面接授業で確認した各科目のポイントをもとに、グループで各階層職員としての行動指針を作成します。 ・ キャリアデザインシートを描く前にグループメンバーと意見を交わすことで、視野を広げ新たな気づきを得ます。
	キャリアデザインシートと行動指針の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記で作成した行動指針をふまえ、今度は自らのキャリアデザインを描きます。

私の
キャリア
デザイン
シート

上司コメント

アドバイスコメント

修了証の発行

《第5セッション「行動指針マップ」の一例》

本研修の集大成を目指したセッションとなります

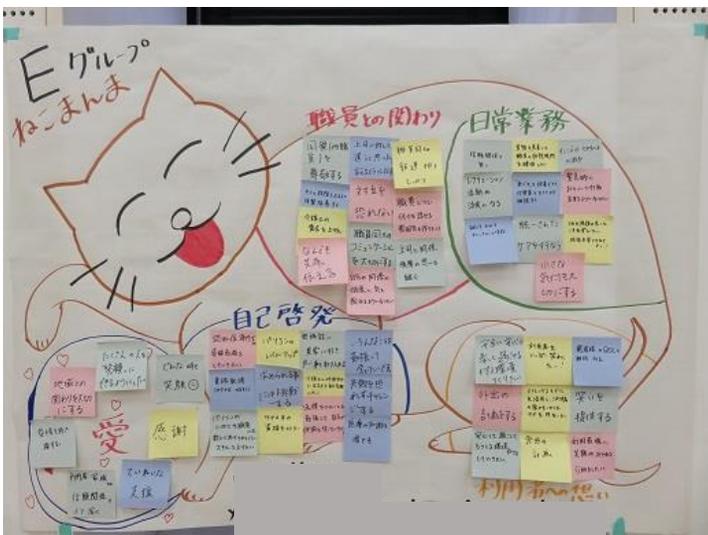


開催時期が6月だったので、付箋をあじさいの花びらにみたててカテゴリー分けをしています

大きく3つのカテゴリーに分類したことを利用して三色団子で表現されてます



七夕の短冊でまとめています



自分の行動指針をできるだけ多く付箋に書き出し、グループで共有してカテゴリー分け（KJ法）を体験することによって、多くの意見やデータを効果的にまとめる「収束思考」を学べます。さらに次のセッションで自身のキャリアデザイン策定へつなげることを目標とします。